

第35回母親会員交流会が開催される



第35回母親会員交流会が「Let'sアクション! 母親として女性として 今 この時代(とき)を生き抜くために」を研究主題として、11月22日(火)に県生涯学習センターで開催されました。交流会は当初は9月に開催予定でしたが、新型コロナ

ウイルスの感染状況が思わしくないことから、時期を11月に延期して無事開催することができました。

今回は、「夢工房咲く咲く」代表の能登祐子氏を招聘して講演会を行いました。講演は、「豊かなコミュニケーション能力を育み、地域社会につなげよう」という演題で、能登氏が設立した「夢工房咲く咲く」を地域コミュニティの拠点として取り組んでいる様々な活動や、地域の高校生達を取り込んだSDGsの取組等々をご紹介いただき、人と人がつながり助け合うことの大切さ、素晴らしさを教えていただきました。高P連の母親委員会のOGでもある能登氏の子育て後の生き生きとしたお姿に、多くの参加者が感銘を受けました。



講師の能登祐子氏

また、講演会の後にグループ別討議が行われ、子育てや学校のPTA活動の状況などについて情報を共有しました。



グループ別討議の様子



岩手県母親委員長が交流に来てくれました